

総括質疑

補正予算案・条例に 8名が質疑!

高宮陽一 是津輝和
藤田千鶴 斎藤幸広
米沢寿重 石田茂春
小野昌士 池田信博

隠岐の島町ウルトラ マラソン補助金

Q 質問 今年のウルトラマラソンの事業実績は。

A 回答 参加者は348名で昨年より189名減った。

事業費は1300万円余りで参加者負担が483万円、町負担は776万円である。

Q 776万円もの一般財源(税金)を使っているが地域経済への波及効果は少ないと思われる。

事業評価でも民間委託を検討すべきといわれているが中止してはどうか。
A 来年度は経費節減に努めながら実施する。

公営住宅修繕料

Q 畳の表替えなどは入居者が負担することになっているが、今回の補正の理由は。

A 畳の表替えが必要となり、入居者と町が負担するものだ。

Q 基準が曖昧だ。町に物言えば何とかなるのではおかしい。考え方を整理すべきだ。
A 早急に検討する。



スタート・ウルトラマラソン



元気な中学生ボランティア

指定管理者の指定

Q 指定管理は契約の本を三年にしているが、福祉施設等については三年では運営に問題があり、不安であるとの声があるが、今後見直す考えはあるのか。

A 現在契約年数について検討中。施設によっては長期契約も視野に入れ検討する。

Q 修繕費等の負担は法人の財務状況をみて契約すべきだ。

A 相手方の資産内容、経営の状況も見て提言を踏まえ契約する。

職員の給与に関する条例

Q 隠岐病院医師は二十一年一月より単身勤務手当が支給されるが、診療所医師はどうか。

A 追加提案で条例をだす。

各施設設置及び 管理条例の一部 改正について

Q 料金表の中で以下と記入した根拠は。

A 上限を設けたもので指定管理者の判断で料金を決める。

Q 季節、施設によって料金が違うのはなぜか。
A 今後全施設とも金額の統一を図るよう検討する。

児童手当費

Q 児童数700名減に伴う減額だが、当初の人数は何を元にあげていたのか。

A 十八年度実績見込みを元にあげている。

Q 当初見込みが甘すぎたのでは。
A 出生等見込み数の減等全体の数を捉えることがむずかしい。



深浦テニスコート

畜産振興事業

Q 今後の畜産振興の方策と基本的な考え方は。

A 通年放牧を視野にいれ、公営牧野の拡大に努めていく。

一般管理運営費 個人車借り上げ料

Q 使用の際の保険料は。

A 個人車はすべて任意保険を義務付けている。

Q 事故等があった時の対応は。

A 自家用車公務使用に関する取扱基準に基づいて速やかに行う。



公務に使われる自家用車

大峰山牧野



GOKA温泉 管理運営費

Q 当初の重油の単価は。

A 80円70銭で現在は91円80銭です。

Q 重油代709千円の増額は何か月分か。

A 2ヶ月半だ。

Q 廃止も含め検討していると思うが現在の検討状況は。

A 1万7千人の利用があるので利用数が減ったら検討する。

財政管理運営費

Q 補正予算に登記手数料3万2千円が上がっている。以前に指摘されたが、職員が勉強し、自ら登記できるようにすることについての検討は。

A 課題として取り組むよう指導したい。

利用が待たれる隠岐温泉



防犯灯維持費

Q 防犯灯維持費については自から負担している地区もあり、公平をはかるために全体を調査することになっているが遅れている。見直しはどうか。

A 今年度中に方針を出したい。

老人保護施設費

Q 老人保護措置費

の機能強化推進費として220万8千円百寿荘と清松園に支給されるが、この事業の内容と十八年度分が今回の補正で出てきた理由は何か。

A 地域の子供達との交流、職員の研修のための図書購入などで、入所者の孤独感の解消、精神的、

森林病虫害等防除事業

Q 将来に渡って残さなければならぬ貴重な松林を集中的に駆除すべきではないか。

A 地上散布や樹幹注入により防除していく。

Q 松くい虫に強い松苗木を研究中と聞くがどうか。

A 2年前から初めているがその結果は出ていない。



松枯れ山林

身体的機能低下の防止などを目的とする事業である。遅れた理由は施設側からの実績報告書の提出があつた段階で、その請求がなされていない事が判明した結果であり、今後こういふことが起きないようにする。

